

VII 定住・移住に関する意識調査(転出)

1. 実施概要

(ア) 概要

転出届手続きを実施しに小平市役所、または東西出張所へ来庁された方をアンケート対象者とし、平成27年(2015年)8月5日～9月10日の期間で手交にて実施しました。

(イ) 回収状況

配布 : - (手交で配布したため未計測)
回収 : 100
回収率 : - (手交で配布したため未計測)

2. 調査結果の概略

- ・ 回答者の傾向・特徴として、主に20歳代～30歳代からの回答となりました。第4章(転入者)、第5章(定住者)と比べて持ち家の割合が低くなっており、「民間賃貸住宅」が48.0%(48名)、「社宅・官舎・寮」(17.0%、17名)で回答の3分の2を占めています。
- ・ 通算の居住年数について、「5年未満」が45.0%(45名)となっており、転出者の半分近い方が居住後5年以内の転出であることが伺えます。
- ・ 転出のきっかけについては、「ご自身の就職、転職、転勤」が43.0%(43名)、「住宅の変更」が14.0%(14名)、「マイホームの購入」が10.0%(10名)など、仕事と住居の変更が主な契機となっています。
- ・ 転出先はそのほとんどが首都圏となっています。「近隣市(23区以外の都内)」が40.0%(40名)、「都心部(23区)」が20.0%(20名)、「近隣県(千葉、埼玉、神奈川)」が19.0%(19名)となっています。また、転出先を選んだ理由については、生活の利便性の向上を目的とした転出であることが推察できます。「通勤・通学に便利のため」が43.0%(43名)、「親族がいるため」が25.0%(25名)、「日常の買い物に便利のため」が21.0%(21名)である一方で、「勤務先・通学先に物理的に通えないため」が19.0%(19名)となっています。
- ・ 将来、小平市に戻ってきたいかということについて「そう思う」と回答した方が33.0%(33名)おり、転出者の中にも一定数Uターン意向を持った方がいることがわかりました。また、小平市の自然環境、生活環境などを挙げて住みやすいと考える方が多い一方で、交通や日常の買い物の利便性、娯楽施設の充実などについては不足している点として挙げられています。

3. 調査結果

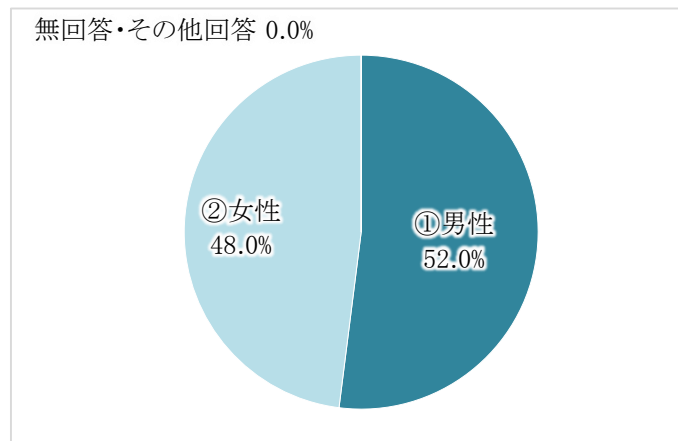
問 1 基本属性

(1) 性別

設問 : あなたの性別をお答えください。

回答 : 対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①男性	52	52.0%
②女性	48	48.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

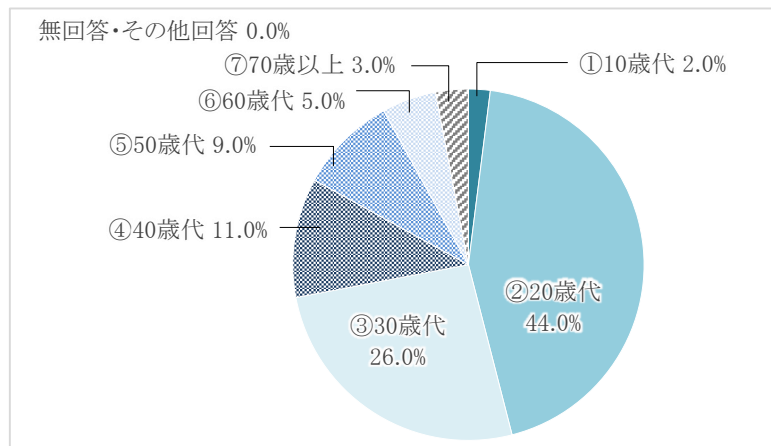


(2) 年齢

設問 : 今年 4 月 1 日現在の年齢をお答えください。

回答 : 対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①10歳代	2	2.0%
②20歳代	44	44.0%
③30歳代	26	26.0%
④40歳代	11	11.0%
⑤50歳代	9	9.0%
⑥60歳代	5	5.0%
⑦70歳以上	3	3.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

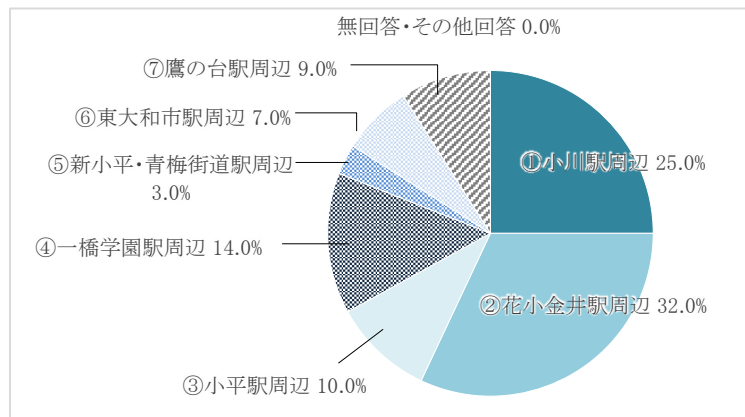


(3) 居住地区

設問：あなたのお住まいの地区名をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①小川駅周辺	25	25.0%
②花小金井駅周辺	32	32.0%
③小平駅周辺	10	10.0%
④一橋学園駅周辺	14	14.0%
⑤新小平・青梅街道駅周辺	3	3.0%
⑥東大和市駅周辺	7	7.0%
⑦鷹の台駅周辺	9	9.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

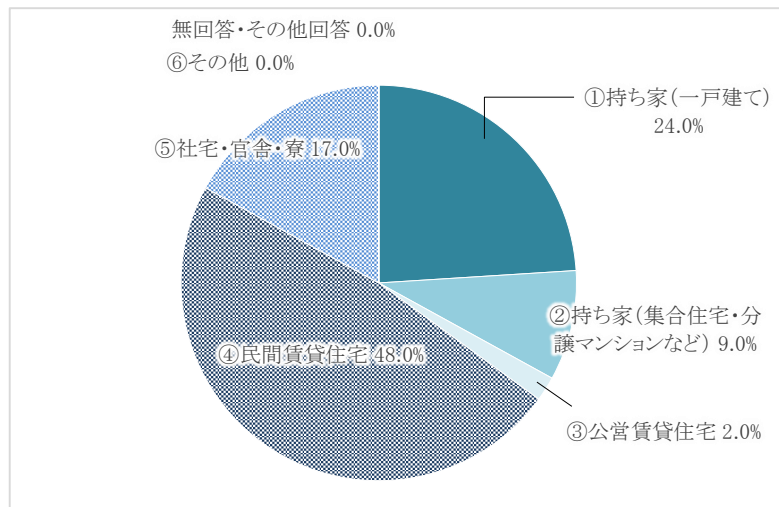


(4) 住居形態

設問：小平市でのお住まいの形態をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①持ち家(一戸建て)	24	24.0%
②持ち家(集合住宅・分譲マンションなど)	9	9.0%
③公営賃貸住宅	2	2.0%
④民間賃貸住宅	48	48.0%
⑤社宅・官舎・寮	17	17.0%
⑥その他	0	0.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%

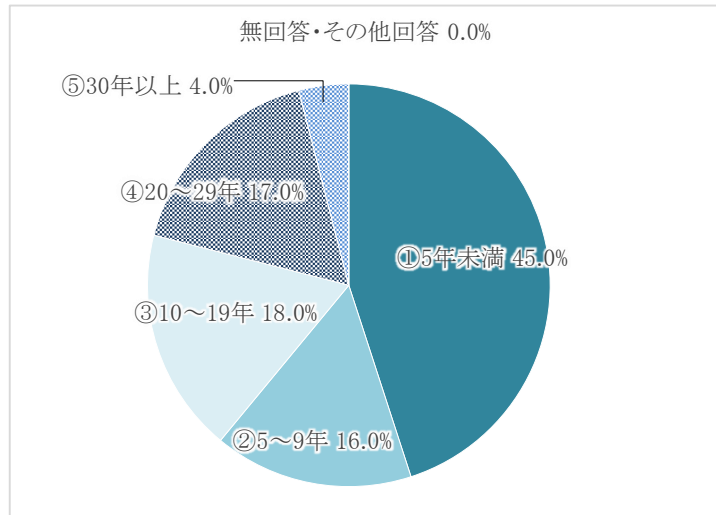


(5) 居住年数

設問 : 小平市にお住まいになって通算何年になりますか。(これまでの合計年数)。

回答 : 対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①5年未満	45	45.0%
②5～9年	16	16.0%
③10～19年	18	18.0%
④20～29年	17	17.0%
⑤30年以上	4	4.0%
無回答・その他回答	0	0.0%
全体	100	100.0%



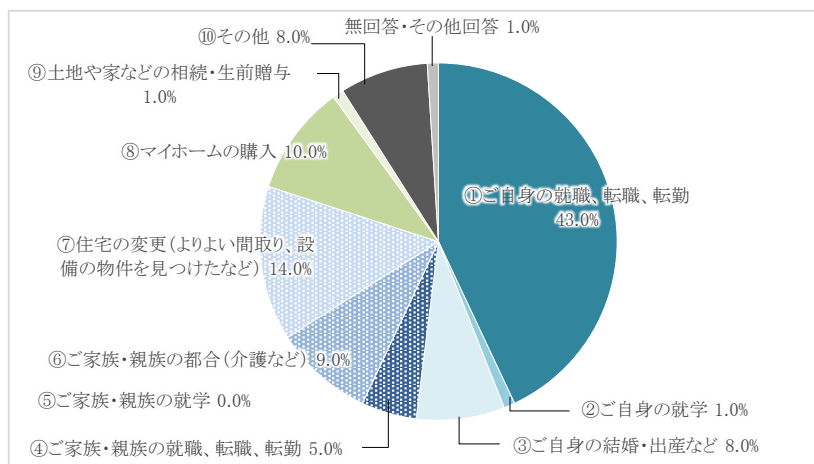
問 2 定住・移住に関する意識調査

(1) 転出のきっかけ

設問：小平市から転出することになった最も大きなきっかけについてお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①ご自身の就職、転職、転勤	43	43.0%
②ご自身の就学	1	1.0%
③ご自身の結婚・出産など	8	8.0%
④ご家族・親族の就職、転職、転勤	5	5.0%
⑤ご家族・親族の就学	0	0.0%
⑥ご家族・親族の都合(介護など)	9	9.0%
⑦住宅の変更(よりよい間取り、設備の物件を見つけたなど)	14	14.0%
⑧マイホームの購入	10	10.0%
⑨土地や家などの相続・生前贈与	1	1.0%
⑩その他	8	8.0%
無回答・その他回答	1	1.0%
全体	100	100.0%

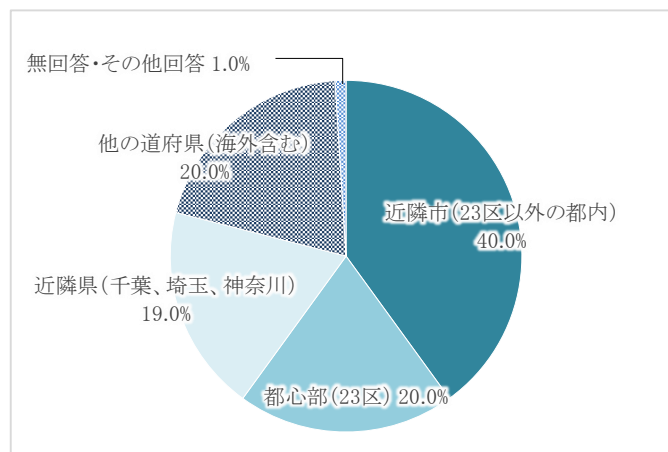


(2) 転出先の地域

設問：小平市からへ転出される先の地域をお答えください。

回答：対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
①近隣市(23区以外の都内)	40	40.0%
②都心部(23区)	20	20.0%
③近隣県(千葉、埼玉、神奈川)	19	19.0%
④他の道府県(海外含む)	20	20.0%
無回答・その他回答	1	1.0%
全体	100	100.0%



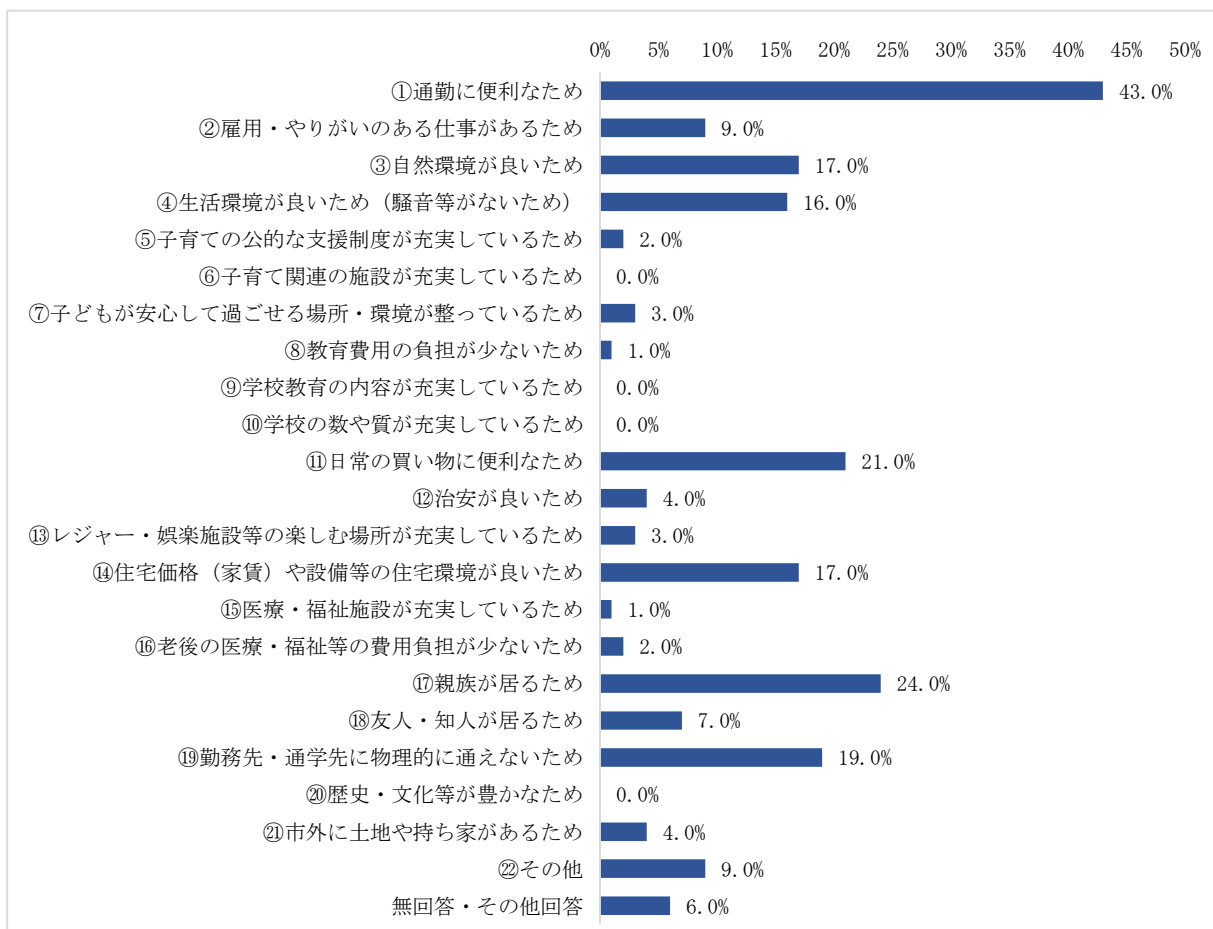
(3) 転出先を選んだ理由

設問： 今回の転出先の地域を選ばれた理由を、3つまでお答えください。

回答： 対象者数 100 名、平均回答数 2.03

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利のため	43	43.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるため	9	9.0%
③自然環境が良いため	17	17.0%
④生活環境が良いため(騒音等がないため)	16	16.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているため	2	2.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているため	0	0.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているため	3	3.0%
⑧教育費用の負担が少ないため	1	1.0%
⑨学校教育の内容が充実しているため	0	0.0%
⑩学校の数や質が充実しているため	0	0.0%
⑪日常の買い物に便利のため	21	21.0%
⑫治安が良いため	4	4.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているため	3	3.0%
⑭住宅価格(家賃)や設備等の住宅環境が良いため	17	17.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているため	1	1.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないため	2	2.0%
⑰親族が居るため	24	24.0%
⑱友人・知人が居るため	7	7.0%
⑲勤務先・通学先に物理的に通えないため	19	19.0%
⑳歴史・文化等が豊かなため	0	0.0%
㉑市外に土地や持ち家があるため	4	4.0%
㉒その他	9	9.0%
無回答・その他回答	6	6.0%
無効回答	1	1.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える

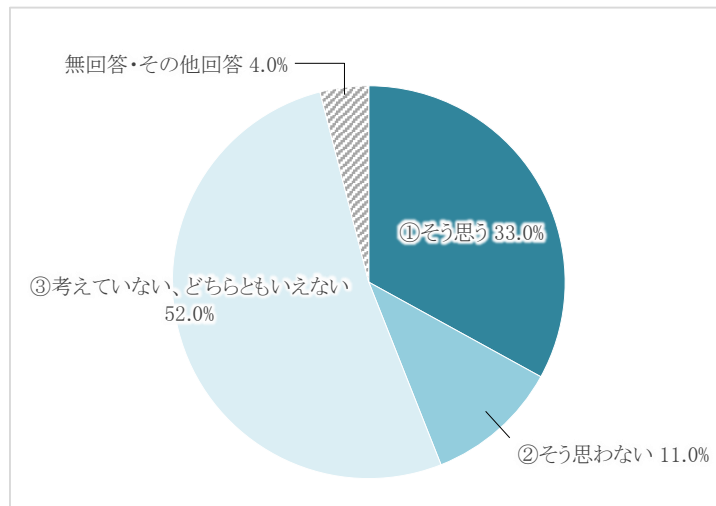


(4) Uターンの意向

設問： 将来、小平市に戻ってきたいと思いませんか。

回答： 対象者数 100 名

	回答数(人)	回答比率
① そう思う	33	33.0%
② そう思わない	11	11.0%
③ 考えていない、どちらともいえない	52	52.0%
無回答・その他回答	4	4.0%
全体	100	100.0%



(5) 小平市の住みやすいところ・住みにくいところ

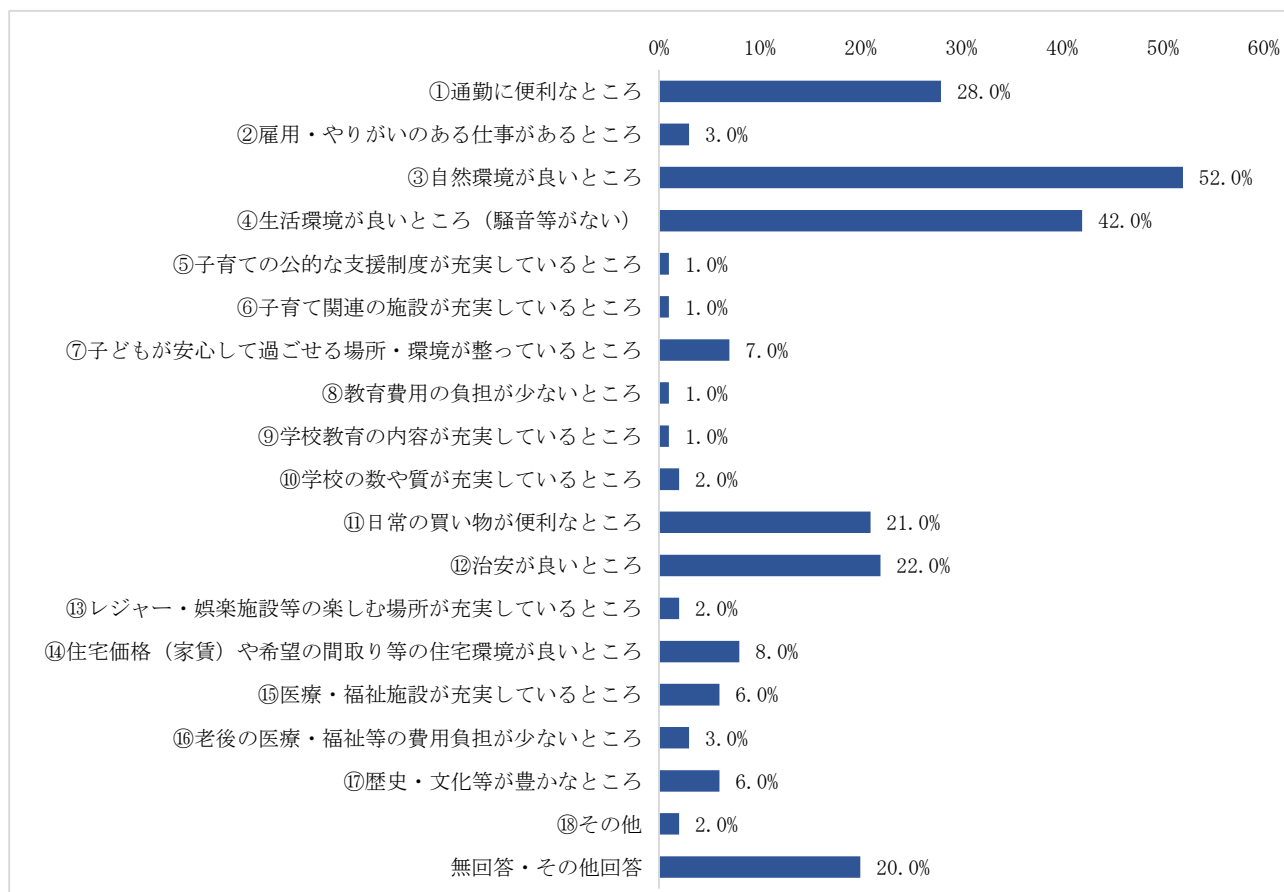
設問：あなたが考える、小平市の住みやすいところ／住みにくいところを、それぞれ3つまでお答えください。

住みやすいところ（当てはまると思うもの）

回答：対象者数100名、平均回答数2.08

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利なところ	28	28.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるところ	3	3.0%
③自然環境が良いところ	52	52.0%
④生活環境が良いところ(騒音等がない)	42	42.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているところ	1	1.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているところ	1	1.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているところ	7	7.0%
⑧教育費用の負担が少ないところ	1	1.0%
⑨学校教育の内容が充実しているところ	1	1.0%
⑩学校の数や質が充実しているところ	2	2.0%
⑪日常の買い物が便利なところ	21	21.0%
⑫治安が良いところ	22	22.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているところ	2	2.0%
⑭住宅価格(家賃)や希望の間取り等の住宅環境が良いところ	8	8.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているところ	6	6.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないところ	3	3.0%
⑰歴史・文化等が豊かなところ	6	6.0%
⑱その他	2	2.0%
無回答・その他回答	20	20.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える



住みにくいところ（当てはまらない／不足していると思うもの）

回答：対象者数 100 名、平均回答数 1.16

	回答数(人)	回答比率
①通勤に便利なところ	23	23.0%
②雇用・やりがいのある仕事があるところ	10	10.0%
③自然環境が良いところ	0	0.0%
④生活環境が良いところ（騒音等がない）	3	3.0%
⑤子育ての公的な支援制度が充実しているところ	0	0.0%
⑥子育て関連の施設が充実しているところ	5	5.0%
⑦子どもが安心して過ごせる場所・環境が整っているところ	2	2.0%
⑧教育費用の負担が少ないところ	2	2.0%
⑨学校教育の内容が充実しているところ	2	2.0%
⑩学校の数や質が充実しているところ	6	6.0%
⑪日常の買い物が便利なところ	20	20.0%
⑫治安が良いところ	3	3.0%
⑬レジャー・娯楽施設等の楽しむ場所が充実しているところ	22	22.0%
⑭住宅価格（家賃）や希望の間取り等の住宅環境が良いところ	6	6.0%
⑮医療・福祉施設が充実しているところ	7	7.0%
⑯老後の医療・福祉等の費用負担が少ないところ	1	1.0%
⑰歴史・文化等が豊かなところ	1	1.0%
⑱その他	3	3.0%
無回答・その他回答	45	45.0%

※複数回答のため、合計は100%を超える

